

「田んぼで育つ、ぼくらの日本語」

— 農家と詩人と一緒に、根っこのある言葉をさがしてみませんか? —

題字：アーサー・ビナード

食べて生きている以上、誰もが農業と関係しています。しかし多くの人にとって、食べ物を育てることはやや遠い営みとなっています。農業は、一見すると個々の農家の仕事であるように見えますが、実際には水や土、種、気候、生態系、そして食べる人びとの命もみんなかがわり合い社会全体を支える営みです。高いか安いかわからない「モノ」としての米の向こうには、農村があります。今回、詩人・作家のアーサー・ビナードさんといっしょに「農は誰のものなのか」という問いを持って農家にお邪魔し体験する場を作ります。消費で終わるのではなく、自ら生み出して育てることが大切です。『一度しかない今日』を生かして、言葉の自給率を高めましょう!

第1回目の
テーマ

田んぼの水はどこからやってくるの?

日時

2026年4月19日(日) 10:00 ~ 15:30

お一人での
参加も大歓迎!

会場

安芸の山里農園はなあふ (hana:fu)

(〒739-0268 広島県東広島市志和町志和西1537-1)

集合場所：近隣の古民家「田舎家」広島県東広島市志和町志和西2300-1
「はなあふ」から徒歩5分程度の場所です。

定員
20
組程度

参加費

一般 6,500円(昼食付) / 部分参加 5,000円(昼食無)
子ども・学生(専門学校・農大・大学生含む) 3,500円(未就学児 無料)

お申込

↓ 下記サイトまたは → QRコードからお申込ください。
<https://nbk-260419shitonou.peatix.com>



*先着順受付。お早めにお申し込みください。キャンセルの場合は連絡ください。



講師・協力者紹介

アーサー・ビナードさん

詩人・絵本作家・翻訳家。
1967年アメリカ・ミシガン州生まれ。
1990年来日後、日本語での詩作を開始。
『釣り上げては』(中原中也賞)、『日本語
ぼこりぼこり』(講談社エッセイ賞)、『こ
こが家だーベン・シャーンの第五福竜丸』
(日本絵本賞)など受賞多数。文化放送
「アーサー・ビナード ラジオ ぼこりぼ
こり」は第58回ギャラクシー賞ラジオ
部門大賞受賞。

やたやわていやい
るれらしきつらま
がわがる わ
げ げ
平岡田中座右の銘

安芸の山里農園 はなあふ代表 森 昭暢さん

1979年生まれ。有機農家。
「はなあふ」は春夏秋冬の頭文字に由来し、日本の四季と暮らしを大切にしたいを込めて命名。健康を支える食と暮らしの実現を目指し、2011年に就農・設立。有機・自然農法で約40品目を栽培し、地域の農業と環境を守る活動を展開。農林水産省令和3年度「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」農産局長賞受賞。月刊現代農業などで執筆多数。



